

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	専攻実技4
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	サウンドクリエイターコース	
開設期			後期		
対象年次	2年次		科目区分	選択	時間数
時間数	30時間		授業形態	演習	
単位数	1単位				
教科書/教材	資料等は必要に応じて配布する。				
担当教員情報					
担当教員	佐倉繁・永田志実			実務経験の有無・職種	有・音楽家
学習目的					
学内のライブイベント（Real Dreams、卒業ライブ等）に向けた楽曲制作、音源提出に向けた準備、卒業後のキャリアに向けての作品制作を行うことを目的とする。 2年次の卒業制作であるポートフォリオの作成を計画し、卒業展へ向けての準備を総合的に行う。					
到達目標					
前期は計画スケジュールの制作するコンテンツの立案から音源制作、後期は録音作業、ポストプロダクション作業を行い、作品発表まで実践する。 年間を通して作成した音源作品、映像なども含めたコンテンツをポートフォリオとして作品集にすることを到達目標とする。					
教育方法等					
授業概要	それぞれの制作に合わせた年間の制作プランを自分で組み立て、進捗状況の確認、計画の見直しをしながら制作を行うスキルを身につける。 音源、資料を交えてのプレゼンテーションを行う。				
注意点	筆記用具、ノート（五線紙も含む）、データを記録する外付けHDD(SSD)、ヘッドフォン（必要に応じてミニステレオ→標準フォンプラグの変換）を毎回用意すること。また自分の制作しているマシンを持参できる場合は持参すること。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 （口頭・実技）	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容			各回の到達目標	
1回	個人制作、卒業ライブ音源制作の現状報告			前期を終えてからの進捗の確認、現状報告から後期からの制作進行を見直す	
2回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作録音準備①			録音に向けての準備を行う。譜面・プリプロ音源の完成度を確認する	
3回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作録音準備②			録音に向けての準備を行う。録音楽器演奏者の手配、連絡事項、資料送付の確認作業を行う	
4回	【個人制作・卒業ライブ】録音①			スタジオ録音・DAW教室での単発録音 4リズムセクション単発録音	
5回	【個人制作・卒業ライブ】録音②			スタジオ録音・DAW教室での単発録音 スtringsセクション単発録音	
6回	【個人制作・卒業ライブ】録音③			スタジオ録音・DAW教室での単発録音 その他楽器の単発録音	
7回	【個人制作・卒業ライブ】ポストプロダクション①			録音を終えてからのポストプロダクション作業 リズムセクション録音の確認	
8回	【個人制作・卒業ライブ】ポストプロダクション②			録音を終えてからのポストプロダクション作業 Strings・その他セクション録音の確認	
9回	【個人制作・卒業ライブ】ポストプロダクション③			録音を終えてからのポストプロダクション作業 ミックスダウン作業	
10回	【ポートフォリオ・卒業ライブ】提出準備①			コンテンツチェック 映像その他のコンテンツの確認作業	
11回	【ポートフォリオ・卒業ライブ】提出準備②			コンテンツチェック 音楽とコンテンツの同期等トータル作品としての確認作業	
12回	現状報告(提出)			年内最後の授業での状況報告とデータ提出	
13回	ポートフォリオ最終形の提出準備①			提示コンテンツとしての準備作業を行う。作品の音楽的なミスがないかをチェックする	
14回	ポートフォリオ最終形の提出準備②			提示コンテンツとしての準備作業を行う。完全パッケージにおけるミックス状況等サウンド面での総チェックを行う	
15回	ポートフォリオ最終形の最終提出			ポートフォリオ最終形を提出する	